

第 4 回 定 例 会

決議案第 1 号

基幹的公共交通機関である J R 西日本「山陰本線」の
早期復旧を求める決議

上記の決議案を提出する。

令和 5 年 1 2 月 2 0 日

下関市議会建設消防委員会

委員長 江 村 卓 三

基幹的公共交通機関である J R 西日本「山陰本線」の 早期復旧を求める決議

本市は、令和 5 年 6 月 3 0 日からの豪雨により、市内全域で多くの被害に見舞われた。特に、J R 西日本の山陰本線においては、粟野川に架かる鉄橋が傾いたほか、海岸沿いの線路の多くで土砂崩れが発生したことなどにより、現在もなお、小串駅～長門市駅間が不通となっている。

J R 西日本において、代行バスの措置が取られてはいるものの、十分ではなく、特に、県立下関北高等学校生徒においては、通学や学校生活に多大なる支障が生じており、今後、この状況が続けば、入学志願者は減少の一途をたどり、ゆくゆくは学校の存続にも関わる由々しき事態となっている。

また、古くから市民の日常生活を支え、高齢者等の交通弱者にとってはなくてはならない移動手段であり、さらに、本市の観光名所である角島への移動手段としても重要なものであることから、このたびの不通により観光への影響も大きなものとなっている。

以上のことから、本市議会は、このような山陰本線の重要性に鑑み、J R 西日本におかれては、復旧の見通しについての情報開示及び小串駅～長門市駅間の早期全面復旧を、国におかれては、早期全面復旧に係る J R 西日本に対する財政支援及び助言・指導を、市長におかれては、J R 西日本に対して、早期全面復旧をこれまで以上に強く求めること、加えて、復旧までの間、利用する市民に対する支援を山口県と連携して行うことを強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 5 年 1 2 月 2 0 日

下 関 市 議 会